【コロナウイルス対策】

消毒用アルコールがない時の消毒・除菌

手指の消毒・除菌

新型コロナウイルス感染症の予防には、石けんによる手洗いが有効です。
消毒用アルコールを使用しなくても、しっかり手洗いを行えば、効果があります。

手指が触れることが多いものの消毒・除菌（手指以外）

接触感染を防ぐために、手指が触れることの多いものに対する除菌も重要です。
消毒用アルコールが入手できない時は、次亜塩素酸ナトリウムが有効です。
次亜塩素酸ナトリウムは、「塩素系漂白剤（ハイター、ブリーチ、ピューラックスなど）」として販売されています。

※塩素濃度は約 5%、または 10～12%

（表示されている濃度を確認して、薄めて使用してください）。

【使用上の注意事項】

※手指消毒には使用しないでください！

皮膚への刺激がありますので、必ずビニール手袋などを使用してください。

皮膚や服についた時は、すぐに水で洗い流してください！

※使用後は、水で洗い流すか、水拭きをしてください。

金属を腐食させたり、変色を起こしたりすることがあります！

※スプレーボトルに入れて使用しないでください。

ウイルスを飛び散らせたり、消毒液を吸い込んだりする可能性があります！

※換気を十分に行い、**酸性の強い洗剤と混ぜない**でください。

有毒ガスが発生します！

※消毒液の作り置きはしないでください。

時間が経つにつれて効果がなくなったり、日光によって殺菌力が低下したりします。

【次亜塩素酸ナトリウム消毒液の作り方】

用途	濃度	薄め方(塩素濃度 5%の場合)
ドアノブ、手すり、床など	0.05%	500mL のペットボトル 1 本の水に塩素系漂白剤 5mL（ペットボトルのキャップ 1 杯）を入れる。
嘔吐物が付着した床など	0.1%	500mL のペットボトル 1 本の水に塩素系漂白剤 10mL（ペットボトルのキャップ 2 杯）を入れる。

※作ったペットボトルには、誤飲を防ぐため、『消毒液』であることをはっきり表示してください。

【消毒する場所（手指が触れることが多いもの）】

ドアノブ 窓の取っ手 手すり 照明などの家電のリモコン・スイッチ テーブル 椅子 電話機 水道の蛇口 パソコンのキーボード、マウス 便器のふた、洗水レバー
コピー機・ファクシミリ、エレベーター・オートロックなどのボタン など

【消毒の方法】

ペーパータオルなどに十分含ませて拭いたあと、自然乾燥、または10分くらい経ったら水拭きをしてください。

（拭く場所が濡れている時には、水分を拭き取ったあと）

次亜塩素酸ナトリウムは、インフルエンザやノロウイルスにも有効です。

（一社）岡山県薬剤師会 薬事情報センター
電話 086-222-5440